



©1992 Y.MARINOS 1



- 1 横浜F・マリノス 小池龍太選手
- 2 アカデミー3期生広野中学校を訪問(2013.12.20)
- 3 広野中学校卒業式(2011.3.11)
- 4 歓迎会(2008.4.6)
- 5 アカデミー3期生稲刈り(2008.10.24)



# JFAアカデミー福島3期生 小池龍太選手(広野中卒業)が サッカー日本代表に初選出

日本サッカー協会は、7月13日、EAFF E-1サッカー選手権決勝大会に臨む日本代表メンバーを発表し、JFAアカデミー福島3期生 小池龍太選手がサッカー日本代表に初選出されました。今月号では、JFAアカデミー福島として初めてサッカー日本代表に選出された小池選手について紹介します。

## 中学時代を広野町で過ごす

JFAアカデミー福島は2006年、判断力やリーダーシップを備えたエリートサッカー選手を中高一貫で育成しようと、日本サッカー協会と福島県などが連携し、設立されました。全国から集まったトップレベルの中高生の男子の活動拠点となる施設、広野町サッカー支援センター「柵」が広野町に立地し、広野中



アカデミー3期生役場に来庁(2013.12.20)

学校に通いながら技術を磨きました。その3期生であった小池龍太選手は、2008年に入校し、同期である15人の仲間とともに広野の地で切磋琢磨するとともに、町内農家の協力を得て行った田植えや広野町民からなるサポートファミリーなどの事業を通し、広野町民との交流を深めていきました。当時中学3年生であった2011年3月、東日本大震災・原子力発電所事故を受けて、アカデミー福島は、静岡県御殿場市に活動拠点を移し、練習を続けてきました。

## Jの舞台へ

高校卒業後は、当時JFL所属だったレノファ山口に3年間所属し、JFL、J3、J2とそれぞれのカテゴリーを経験し、チー

ムの昇格に貢献しました。2017年には、柏レイソルに移籍し、初めてJ1でプレーすることとなりました。その後は、欧州でのプレーも経験し、2020年、現在の横浜F・マリノスの一員となり、チームに欠かせない選手の一人として高いレベルのパフォーマンスを地道に積み上げ、アカデミー福島時代の同期たちが世代別の代表を経験してもたどり着くことができていないA代表の切符をアカデミー福島出身者として初めて手に入れました。小池選手は、A代表初選出について「JFAアカデミー福島の卒業生として、初めてのA代表に選出され、とても光栄に思っています。加えて、福島だけでないアカデミー卒業生や在籍中のアカデミー生たち、中学時代に福島県や広野町にてお世話になった方々に、良い報告ができたことが幸せです。」と話してくれました。



©JFA

## 中学時代の恩師

たかひと  
**山田 耕人先生**

当時：広野中学校担任  
現：小高中学校校長

龍太君、A代表入りおめでとう。いつかアカデミー出身の誰かが必ずA代表入りを果たすものと陰ながら応援していました。ピッチに立つ姿を見る日を今から楽しみにしています。がんばれ！

## 小池選手からJFAアカデミー福島の後輩たち(16・17期生)や町民の方へメッセージ

はじめに、東日本大震災で被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。2011年3月11日、私が広野中学校を卒業した日。

あの日から『自分に出来ることを、全力で』を常に心がけて行動してきました。11年が経ちましたが、被害に遭われた方々の心の傷、地域での復興は続いていると思っています。僕に出来る恩返しや貢献は、今回の代表初選出のような、良いニュースを皆様に届けることだと思っていたので、本当に嬉しく思いますし、このニュースで一人でも多くの方々に、勇気や希望、

活力を届けられていれば嬉しいです。

最後に少しでも、在籍中のアカデミー生にメッセージを送らせて下さい。16・17期生の皆さん、常に意識していると思いますが、今ある環境が当たり前ではない事を心がけ、常に自分に出来る100%を出し続けて頑張ってください。良いアドバイスが出来る選手ではありませんが、今伝えた事を取り組んだ結果、日本代表になれたと思っています。僕の後に続く選手が皆になる事を応援しています！